



墨田

# 区議会だより

第 18 号

発行 昭和54年4月3日  
発行所 墨田区議会事務局  
〒130 墨田区横綱一の6-1  
電話 626-3151(大代表)

## 第一回定例会

### 隅田川を新しい文化の場に

#### 区長所信表明で語る

区議会議員の今任期最終の本年第一回定例会は、二月二十六日に招集され、三月十三日まで十六日間わたって開会されました。冒頭、区長から区政一般の所信表明演説が行われ、続いて六人の議員から一般質問がありました。今定例会の案件は、総額三〇七億一八四〇万円にのぼる昭和五十四年度一般会計予算など議案二十五件、請願、陳情十六件を審査しました。

第一日目である二月二十六日、意欲を見せました。続いて前日には、山崎区長から昭和五十四年度区政の所信表明演説が行われ、議員提出議案「中小零細企業振興基本条例」については、提案者と緑と産業の調和した安全、快適、豊かな町づくり」を推進し、明の後、これを承認しました。二月二十八日、三月一日の両



完成を待ちかね、造成中の八広東公園でドロンコ遊びに夢中の子供たち(昭和五十四年三月撮影)

され、それぞれ提案理由の説明を聴取した後、昭和五十四年度一般会計予算については予算特別委員会を設置し審査を付託することとし、その他の案件については、四つの常任委員会に審査することとしました。さらに区民のみなさんから出された請願・陳情についても、各委員会で審査することになりました。

### 昭和五十四年度予算 賛成多数で可決

#### 予算特別委員会

予算特別委員会委員の氏名は次のとおりです。

三月一日の本会議で、区長から昭和五十四年度一般会計予算が提案されました。予算は区の一年度の財政運営計画として、また、区長の諸施策の表明として大変重要なものですから、区議会としては、慎重に審査する必要があります。そこで予算特別委員会を設置し、全議員の半前に大きな姿勢がみられる。またわが党が従来から主張してきた「保育園、児童館の増設」「私道防犯灯建設の助成」などきめこまかな配慮がみられる。しかし、一九八〇年代へ向けて、震災等に強く緑と広場の多い町づくり、明るい人間性豊かな教育の確立、子供からお年寄まできめこまかな福祉の充実など、区の課題は多い。今後も区民の声を、できる限り区政に反映させるひたむきな努力をすべきである。

◎委員長 ○副委員長  
柴田 昌男 ○大和久常雄  
山本賢太郎 久保田 薫  
渡辺 良 西 恭三郎  
原 正義 湯本 令二  
原田 裕 吉田 実雄  
樋口 文吉 沖山 満  
柴田 来治 槐 勲  
山崎 政吾 吉田武三郎  
青山 政雄 森下三七人

#### 日本社会党

賛成

に努力せよ。

国・都そして区予算をみていくと引続く経済不安からくる財政困難な時、町には不況風が吹いている。今こそ墨田の町づくりに区民の生活擁護を考え、苦しいけれど苦しい時ほど弱者の立場に立った予算が要求される。歳入歳出三〇七億一八四〇万円の前算は社会党の主張してきた小零細企業の振興、福祉の充実、小中学校教育と体育の振興、防災対策、医療と健康管理などが多くが組み込まれている。また、国際児童年との取組み、文化スポーツにも数々の施策を含んだ予算をその行政の努力として評価する。区民のための区民の区政に、新しい二十一世紀に向けて行政効果を高めるよう求め、賛成する。

#### 日本共産党

反対

ながびく不況によってくらしや経営に対する区民の不安が増大しているとき、区政の果すべき役割からみて不十分である。①福祉の拡充が求められているにもかかわらず福祉後退の危険性をもった内容となっている。②中小企業の振興のための対策委員会の民主的構成ときめ細かい業種別対策が必要である。③不燃化促進と住みよい町づくりには区民の理解と合意、さらにマンション業者に対するき然とした行政指導が必要であるが、その努力に欠けている。④同和施策の不正正の正の同和の協同の民主的改組と同和相談員の委託の手直しをすべきである。⑤効率的で親切な区民サービス

#### 民社党

賛成

二十四万区民のすべてに對しきめ細かく配慮のなされているこの予算に賛成する。なお、本予算の執行にあたっては、限られた経費ではあるが、最大の成果があるよう、理事者の努力と創意工夫を望んでおく。

### 新年度予算

#### 我党はこう考える

##### 自由民主党

賛成

区民生活に直結している区政の判断から、都区財調の枠も提示されない中で年間通常予算を編成された区長の英断に拍手を送りたい。内容的にも、防災対策を最重点課題とし、全国に先

##### 公明党

賛成

「地方の時代」といわれているが財政的には益々きびしく、前年比3.6%増の新予算がそれを明確に示している。このうち不燃化促進助成制度、地域防災行政無線システムなど防災対策に

#### 新自由クラブ

賛成

人と緑と産業の調和した安全快適、豊かな町づくりをスローガンとして掲げる山崎区政の重点課題は、防災・中小企業振興・福祉・教育が柱となって進められている。中でも区民の生命と財産を災害から守るといふ点において防災対策が最重点施策として取りあげられ強化されなければならない。その意味では国・都に先んじた不燃化建築助成制度の確立や、災害時のヘリコプター優先使用契約の締結をいち早く実施しようとしているこの予算に期待し、賛意を表す。なお、本予算の執行にあたっては、限られた経費ではあるが、最大の成果があるよう、理事者の努力と創意工夫を望んでおく。

防災対策には

大幅に予算を投入していく

不燃化促進助成の財政的裏付け

自由民主党

問 区は、区民の生命・財産を守るため、概ね三〇年を目標に全区民が災害による被害を心配しなくてもすむ町づくりの方策として、建築物の不燃化促進手...

実情に即す用途地域改正を 問 本年は、五年目の用途地域改正が行われるが、区内の都市構造にも予測できなかった要因...

区民参加で早急に不燃化促進を

共産党

問 区は燃えない町づくり、逃げないですむ町づくりの手法を専門の調査機関に委託して、その要約を発表し、各方面から注...

隅田川のほとり

駒止橋

この橋は、現在ではもうなくなつてしまいましたが、兩國一丁目あたりで、兩國橋のすぐ北にあった小さな入堀にかかって...

この入堀に投げ込んでしまいましたが、留吉も年頃、隣の亀沢町に住むお駒という娘に想いを寄せ...



旧安田庭園に保存されている駒止橋

区議会議員は区民の代表です

四月二十二日は投票日

四月は統一地方選挙の時期にあたり、墨田区でも、区長・区議会議員が四月で任期満了となるため、四月二十二日には区長及び区議会議員の選挙が行われます。

区民の方から選ばれた議員は本会議や委員会などで、自分の意見、要望を述べ、質問を行い、議会の権限としては条例の制定改廃、予算の決定...

陳情

- 請願 何んと言っても、ゆとりある教育制度の確立と、心のふれ合いによって生徒を育てることが...

老人医療センターの建設促進を

社会党

問 本区は、区民の高齢化が急速に急増することが予測され、老人医療の充実を急がなければならぬ。

スーパードルから小売店保護を

新自由クラブ

問 最近、区内各地域にマンスヨンの建設が進められ、その階下部分に大型店舗の進出を予定しているものが目立ちはじめ...

休日夜間診療の充実を

区内の休日や深夜の緊急医療

問 最近、区内各地域にマンスヨンの建設が進められ、その階下部分に大型店舗の進出を予定しているものが目立ちはじめ...